

「転落防止用支柱加工業務委託」仕様書

京都市建設局北部土木みどり事務所

(担当：酒井 岡本 075-492-3111)

1 業務名

転落防止用支柱加工業務委託

2 業務の目的

既存の支柱をベース式に加工し、適切な塗装と防錆処理を施して再利用可能にすることで、施設の安全性及び利便性を回復し、適切な維持管理を図るもの。

3 履行期間

契約締結の日から令和8年8月14日まで

4 履行場所

京都市 北部土木みどり事務所 地内（および受注者指定の作業場等）

5 業務範囲

別紙のとおり

6 業務内容

北部土木みどり事務所から引き渡す既存支柱(4本)について、以下の通りベース式への加工および全体塗装を行い、設置用アンカーボルト(計16本)と共に、同事務所へ納入すること。

- **対象数量**: 既存支柱 4 本、アンカーボルト: 16 本
- **材料の引き渡し及び製品の納入**:
 - 加工を行う既存支柱は、北部土木みどり事務所において受注者に引き渡す。
 - 加工完了後の製品は、設置用アンカーボルトと共に北部土木みどり事務所へ納入すること。
- **支柱の切断**: 現況 1300mm の支柱を、長さ 1000mm の位置で直線かつ平滑に切断すること。
- **ベースプレートの製作・溶接**:
 - **寸法・材質**: 150mm × 150mm、板厚 t=9.0mm の鋼板を使用すること。

- **アンカー用穴**: 四隅に M10 オールアンカー用の穴(Φ12mm)を空けること。
(穴ピッチは 100mm、端辺から 25mm の位置とする)
- **水抜き孔**: ベースプレートの中央に、水抜き用の穴(Φ8mm)を 1 箇所空けること。
- **溶接**: 支柱本体とベースプレートを全周溶接し、確実に接合すること。
- **歪み防止**: 溶接にあたっては、熱による歪みや変形が生じないように、適切な工法選定、入熱管理、仮止め等の措置を講じ、高い精度を確保すること。
- **防錆・塗装仕上げ**:
 - 切断部および溶接箇所等は、グラインダー等で入念にバリ取り及びケレンを行い、全体的に塗装面を滑らかに仕上げること。
 - 適切な下地処理(サビ止め塗装等)を施すこと。
 - **完成品は、新設したベースプレート部分だけでなく、支給された既設の支柱部分も含め、全体を景観色(ブラウン)にて均一に塗装仕上げを行うこと。**
- 既存支柱の切断により発生した端材等の廃材は、受注者において適切に処分すること。

7 支払条件

業務完了後、履行場所(業務範囲)において適切に業務が履行されていることを確認のうえ、本業務に係る経費を支払う。

8 特記事項

(1)費用について

- 本作業に要する材料費、労務費、車両運転費、仮設資材、機械工具類の賃料・損料、消耗品費、および納入等にかかる運搬費等の全ての費用は、本業務に含む。
- 業務に伴い発生した廃棄物は適正に処理するものとし、運搬費及び発生材の処分費は本業務に含む。

(2)安全・施工について

- 溶接等の火気作業中は、火気養生等を適切に行い、火災や火傷の事故が発生しないよう十分注意して作業を行うこと。
- 作業実施者の安全管理については、受注者の責任において行うこと。
- 作業中、事故をはじめ、問題が生じた場合は、速やかに監督職員に連絡しその指示に従うこと。また、事故等により、第三者に与えた損害については、受注者の責任において対応すること。

(3)提出書類

- 業務完了後、速やかに以下の完了書類を提出すること。
 1. 業務完了報告書
 2. 請求書
 3. 作業写真(着手前、作業中、完了時の全景および詳細を撮影したもの)

現況写真

既存支柱4本

